

大学院地球環境科学研究所公開講座 「自然との共生－北海道の未来を見据えて」を開催

【概要】

北海道大学大学院地球環境科学研究所では、令和4年度公開講座「自然との共生－北海道の未来を見据えて」を開講します。本講座では、北海道の陸海空を、自然との「共生」をキーワードに、様々な時間と空間のスケールの中で取り上げ、自然の成り立ちと変化、ヒトはどのようにそれらの自然と将来にわたり付き合っていくのかを考える上でのヒントを、本大学院に所属する6名の教員が最新の研究成果を含めて紹介します。

【日 程】 令和4年8月22日（月）～9月26日（月）全6回
毎週月曜日（※第5回のみ火曜日）18：00～19：30

【開催方法】 オンライン

【主 催】 北海道大学大学院地球環境科学研究所

【後 援】 札幌市教育委員会

【対 象】 満18歳以上の一般市民

【募集人数】 70人（先着順）

【参加費】 無料

【言語】 日本語

【申込期間】 令和4年7月8日（金）～7月20日（水）【必着】

【申込方法】 申込フォーム（Google フォーム）からお申込みください。

<https://forms.gle/TZCEdaxTqqwwRrTv8>

もしくは北海道大学大学院地球環境科学研究所のホームページの【申込要領】をご確認ください。

<https://www.ees.hokudai.ac.jp/modules/lecture/2022.html>

【講師・講義題目】

第1回 8月22日（月）

講 師：大学院地球環境科学研究所 教授 露崎史朗

講義題目：「自然との共生の可能性－北海道に未来はあるのか」

第2回 8月29日（月）

講 師：大学院地球環境科学研究所 准教授 早川裕一

講義題目：「過去から未来へ～俯瞰してみる自然災害と人々の暮らし～」

第3回 9月5日（月）

講 師：大学院地球環境科学研究所 准教授 佐藤友徳

講義題目：「多様な気象が創り出す自然環境 ～気象の恩恵と脅威～」

第4回 9月12日(月)

講師：大学院地球環境科学研究院 准教授 根岸淳二郎

講義題目：「見えない自然を守る? : 河原の下の生態系とその保全意義」

第5回 9月20日(火)

講師：低温科学研究所 准教授 白岩孝行

講義題目：「世界自然遺産 知床が抱える海岸漂着ごみ問題」

第6回 9月26日(月)

講師：大学院地球環境科学研究院 助教 先崎理之

講義題目：「北海道の鳥類の昔と今、そして将来：減った鳥と増えた鳥」

お問い合わせ先

北海道大学環境科学事務部教務担当

T E L 011-706-2204 F A X 011-706-4867 メール kyomu@ees.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp